

まるりん通信

発行 公益財団法人屋久島環境文化財団 電話 0997-42-2911



令和元年度幼児環境教育推進事業

「屋久島こども森のあそび場」

第1回<秋の森 de まったりお散歩の会>

日 時：11/16 (土) 9:30~13:15

内 容：森の中で宝もの探し

第2回<森のはっぱ de ペタペタスタンプの会>

日 時：12/7 (土) 9:30~13:15

内 容：葉っぱを集めてスタンプ作り

第3回<冬の森 de まきまき棒パンの会>

日 時：1/25 (土) 9:30~13:15

内 容：焚き火で手作りパン作り

第4回<テント de わくわくキャンプ>

日 時：2/22~23 (土・日) 10:00~翌日 16:00

内 容：テント泊・アウトドアクッキング

火おこし体験・ドラム缶風呂

ヤクスギランド探検

第1回, 2回申込締切：11/1 (金)

第3回, 4回申込締切：1/10 (金)

※ 今年度は先着順ではなく、**抽選**となります。

TEL 0997-46-2900 担当：本間 (ほんま)



～ 屋久島環境文化村センター喫茶コーナー入居者募集 ～

鹿児島県では、屋久島環境文化村センター内の喫茶コーナーの入居者を募集します。

- 1 入居場所 屋久島環境文化村センター1階 (127.6㎡)
- 2 所在地 熊毛郡屋久島町宮之浦 823番地1
- 3 応募締切 令和元年10月24日(木)まで ※当日消印有効
- 4 応募方法等 郵送又は持参による。なお、応募希望の方は、応募に必要な書類及び応募資格など詳しい内容を記載した「入居者募集要領」を送付又は配布しますので、次の問合せ先までご連絡ください。

問い合わせ先 〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
鹿児島県環境林務部自然保護課自然保護係 眞邊
TEL 099-286-2613 FAX 099-286-5546

屋久島環境文化財団インストラクターの募集について

令和2年度採用のインストラクター(環境学習研修指導員)を募集します。

応募資格、応募方法など、詳細は財団ホームページをご覧ください。

募集期間

令和元年9月20日(金)～令和元年11月1日(金) 午前9時～午後5時

問合せ先

屋久島環境文化財団事務局(電話 0997-42-2911)

屋久島環境文化村センター・文化研修センターの料金改定について

10月1日からの消費税増税に伴い、観覧料金、利用料金等が改定されました。

詳しい金額等については、屋久島環境文化財団までお問い合わせください。

インストラクターだより 【SDGs 時代の環境と社会、そして未来の子どもたちへ】

インストラクター 福元豪士（やっくん）

最近、SDGs（エス・ディー・ジーズ）という言葉がテレビや新聞、街中のポスターで目にしたことはありませんか？ 学校の授業や仕事を通じて「SDGs」を知った、という人もいるのではないのでしょうか。とはいえ、日本でのSDGs認知度は27%（2019年8月朝日新聞社調べ）とまだまだ低いのが現状です。

2030年までに達成したい17のゴールを示したSDGs

SDGsは、2015年9月に国連で開かれたサミットにて、「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ（2030アジェンダ）」として全会一致で採択されたもので、国際社会が共通して2030年までに達成すべき国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組む国際的なものです。貧困問題をはじめ、気候変動や生物多様性、エネルギーなど、持続可能な社会をつくるために世界が一致して取り組むべきビジョンや課題が網羅されています。



持続可能な未来のために社会課題に関心を持つ大切さ

近年、環境問題や経済・社会問題は、より深刻で影響が拡大し、政府や国際機関だけでは対処できなくなりつつあります。先進国と途上国、そして企業と私たち個人がともに手を取り、目標達成のために努力をしていかないことには、問題は解決できません。私たちにも、できることは数多くあります。2030年の世界を変え、その先の未来に引き継いでいくために、SDGsを特別なものとしてではなく、「自分ごと」として捉え、それぞれの活動、生活の中に浸透させることが大切です。

財団活動報告

屋久島感動めぐり『魅力発見 やくしま旅』

9月14～16日『魅力発見 やくしま旅』を島内外から19名のみなさまに参加していただき、開催致しました。今回のセミナーは屋久島高校環境コースの生徒の課題研究の一環としても行われ、屋久島の魅力をどう味わってもらえればいいのか、高校生と何度も協議を重ね、実施に至りました。当日は島内の魅力的な場所をめぐりつつ、2日目には黒味岳・安房前岳にも登頂し、はじめて屋久島に来られた方だけでなく、何度も屋久島に来たことのある方からも、「新たな屋久島の魅力を知ることができた」という感想をいただきました。自分の地元の自然や魅力を再発見する機会となり、「地元の魅力ももう一度探してみたい」とこれからの生活にもつながるセミナーとなりました。



～屋久島を想う～

屋久島環境文化村センター 辻 真喜



屋久島の魅力は、自然だけではなく、自然と共生してきた里部にもたくさんあります。屋久島環境文化財団では、屋久島の自然と人間とのかわりである「環境文化」を手がかりに、自然と人間の共生を目指したいろいろな事業を実施しており、その一つとして、「里めぐり」を通して里（集落）の魅力発信に努めています。

里めぐりは、自然を損なうことなく、これまで何千年と積み重ねられてきた屋久島の生活や文化、産業が旅行者などに新鮮な感動を与え、今後は農林水産業や製造業との連携を一層深めることにより、その魅力はますます広がる可能性を秘めています。

現在、屋久島7集落、口永良部島1集落で里めぐりを行っています。みなさんも何かと忙しい毎日であると思いますが、機会を作って「里めぐり」に参加してみたいはいかがでしょうか。これまで気付かなかった集落の魅力が発見できると思います。

休館日

村センター 10/15（火）、10/21（月）、10/28（月）、11/5（火）、11/11（月）

研修センター 10/15（火）、10/21（月）、10/28（月）、11/5（火）、11/11（月）

